

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	現場実習 1	
科目基礎情報					
開設学科	スポーツトレーナー科	コース名		開設期	前期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	15時間
単位数	0単位	授業形態	実習		
教科書/教材	必要に応じて資料を配布				
担当教員情報					
担当教員	杉浦・五十嵐		実務経験の有無・職種	有・アスレティックトレーナー	
学習目的					
アスレティックトレーナー・パーソナルトレーナー・メディカルトレーナーといった、スポーツトレーナーがどのような役割を果たしているのか基礎的な学びとともに見学実習を行います。スポーツトレーナーに必要な知識・技術・マインドについて理解を深めることを目的とします。					
到達目標					
将来アスレティックトレーナー・パーソナルトレーナー・メディカルトレーナーとして活動するために必要な知識・技術・マインド・活動別の考え方や振る舞いができることを目標とします。 実際に各自でスポーツトレーナー実習の計画を立て実行するために、emergency action planを含めて具体的な準備ができることや、セルフケアの指導・プライマリーケアについて基礎的な知識と技術習得をすることを目標とします。					
教育方法等					
授業概要	実際にスポーツ現場で求められることを想定して、実習しながら学びます。 サッカー・テニス現場での見学実習や、各自でスポーツトレーナー実習の計画を立て実行するために、emergency action planなどを作成します。実際に身体を動かしながらセルフケアの指導やプライマリーケアを行います。				
注意点	授業中の私語や受講態度などには厳しく対応します。授業に出席するだけでなく、社会人への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求めます（詳しくは、最初の授業で説明します）。授業時数の4分の3以上出席しない者は試験を受験することができません。 提出物の期限を厳守してください（過ぎた場合は受け取りません）。 服装は学校指定のウェアです。その他の使用物はその都度指示を出します。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題				
	小テスト				
	レポート	80%	授業内容の理解度を確認するために実施します（スポーツトレーナーに関しての理解、実習計画書）		
	成果発表 （口頭・実技）				
	平常点	20%	積極的な授業態度、実習先に合わせた立ち振る舞いを評価します		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	オリエンテーション		授業の進め方を理解します・実習先の選定について概要を把握します		
2回	【A】プライマリーケア	【B】見学実習	【A】コンプレスロスを理解します	【B】スポーツ現場を見学して、実際の活動に関して理解を深める	
3回	【A】見学実習	【B】プライマリーケア	【A】スポーツ現場を見学して、実際の活動に関して理解を深める	【B】コンプレフロスを理解します	
4回	【A】プライマリーケア	【B】活動理解	【A】コンプレスロスを実践できる	【B】各トレーナーの活動領域について理解する	
5回	【A】活動理解	【B】プライマリーケア	【A】各トレーナーの活動領域について理解する	【B】コンプレフロスを実践できる	
6回	【A】プライマリーケア	【B】活動計画作成	【A】コンプレスロスを実践できる	【B】emergency action planを理解する、外部実習準備をする	
7回	【A】外部実習準備	【B】プライマリーケア	【A】emergency action planを理解する、外部実習準備をする	【B】コンプレフロスを実践できる	
8回	スポーツトレーナー活動計画		実習計画を立案できている		
9回					
10回					
11回					
12回					
13回					
14回					
15回					